

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	ベッド柵をして転落しないようにしている。食事時、水分補給時の5回は一日の中で離床するもすぐにベッドに戻りたいと訴えがある。床に布団を敷いて拘束を外した事もあったが食事後すぐの臥床は、誤嚥性肺炎の恐れがありベッドに戻った。	ベッド柵を外して過ごすことができるよう努める。	心身の状態を見極めてベッド柵を外すことができる機会を図る。ベッド柵を漫然と続けない。	6ヶ月
2	35	避難訓練時に近隣の方の参加要請を行うことができていない。住宅地に立地しているホームの為に災害の時には、近隣の方に協力して頂く必要があると思われる。	避難訓練時に近隣住民と一緒に訓練を行う。	年に2回の訓練時に近隣住民に参加を依頼する。	4ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。